



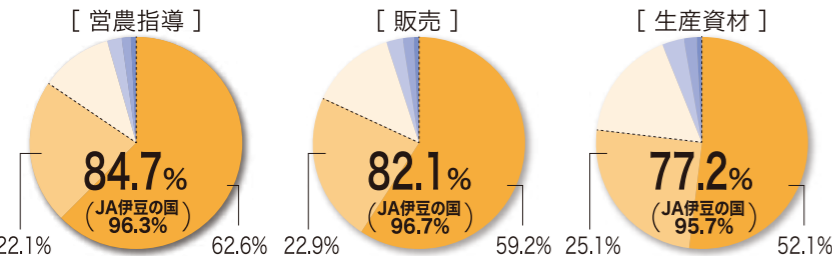
大きな期待と満足を、自己改革の追い風に。

【農業関連事業】 正組合員の方に、JAの農業関連事業への期待度・満足度・改善度をうかがいました。

問 JAグループは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」につながる分野を最重点として、「営農指導事業」「農畜産物販売事業」「生産資材購買事業」の3つの事業を中心に拡充・強化することとしています。それぞれの事業について、あてはまるものを1つ選んでください。

農業関連事業 期待度

期待している やや期待している どちらかといえば、期待している どちらかといえば、期待していない あまり期待していない 期待していない

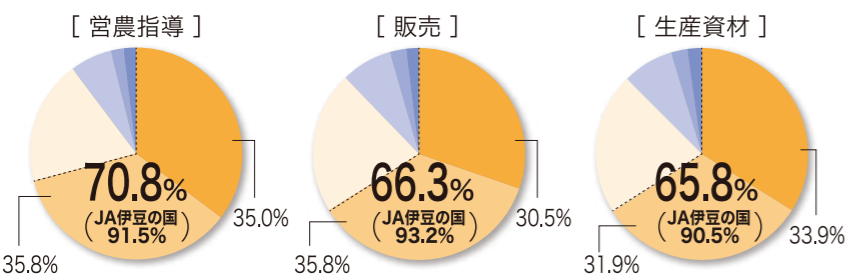


約8割の組合員が、農業関連事業に期待

正組合員の約8割から「期待している」「やや期待している」との肯定的な回答をいただきました。その中でも営農指導事業への期待は大変高くなっています。

農業関連事業 満足度

満足 やや満足 どちらかといえば、満足 どちらかといえば、不満 やや不満 不満

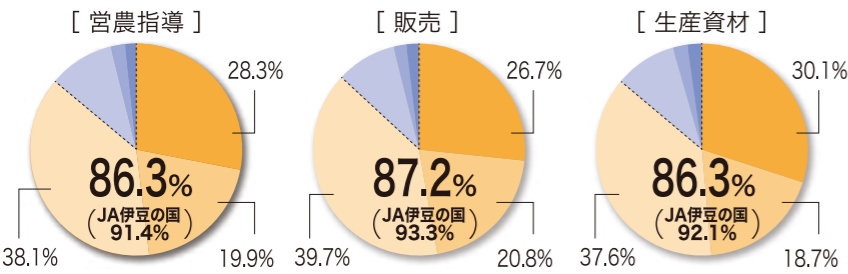


約7割が満足。満足の質向上が今後の課題

正組合員の約6~7割の方から「満足」「やや満足」との肯定的な回答をいただきましたが、十分に満足していないとの回答も多く、さらなる自己改革の取り組みが必要です。

農業関連事業 改善度

もともと良い 改善した 改善しつつある 悪化しつつある 悪化した もともと良くない



改善に高評価。自己改革の成果が表れる

正組合員の8割超の方から肯定的な回答をいただきました。3割程度の「もともと良い」に加え、「改善した」「改善しつつある」との回答が6割近くあり、自己改革の成果は着実に表れています。



この調査は、よりいっそう組合員のみなさまの期待に応え、魅力ある地域の農業やくらしを支えるJAとなれるよう、現在JAが取り組んでいる自己改革に対するみなさまの評価をお伺いするために行いました。

調査を通じていただいた組合員のみなさまの声は、政府にしっかりと伝えるとともに、JAはこれからも自己改革を継続し、みなさまのご期待にお応えしていきます。



調査概要

調査対象	原則、全正組合員および准組合員 (静岡県内394,984人) ※所在不明者など調査が実施できない場合は調査対象から除外
調査期間	2018年8月~2019年3月
調査方法	JA役職員の訪問・面談等によるアンケート調査
回収人数	303,294人 うち有効回答数301,389件 (正組合員105,453件・准組合員195,936件)
回収率	76.8%

「JAの自己改革に関する組合員調査」から
みなさまの声を、
JAの未来へ。

特集

JAグループサポーター 林修先生

今回の調査は、全国で3,193,640人という、非常に多くの組合員からの声が寄せられました。おそらく、民間実施の調査では最大規模の調査ではないでしょうか。

JAの自己改革について、農業関連事業が「改善した」「もともと良い」との声は約8割。また、約9割の組合員から、「総合事業を継続すべき」との声もいただいています。

JAは協同組合。これからも、組合員との対話を大事に、組合員の声に基づいて地域に必要なサービスを提供し、利用してもらうことで、農業と地域を支えていってほしいですね。

